



発信 No.2025-4
2025年5月9日
学校法人 大正大学

5月10日(土)から16日(金)「第12回すがも鴨台花まつり」を開催 ～四季折々の花でお釈迦様の生誕をお祝い～

大正大学(学長:神達知純、所在地:東京都豊島区)では、2025年5月10日(土)から5月16日(金)に「第12回すがも鴨台(おうだい)花まつり」を開催します。

当イベントは、お釈迦様の生誕をお祝いする「花まつり」として毎年開催しており、大学構内や周辺の地域を四季折々の花で飾ることで巣鴨の街並みに彩りを添えます。

5月14日(水)には、鴨台さざえ堂※1にて「花まつり法要」を同時開催。担当宗派時宗に所属する教員と学生が地域の皆様の幸せを願い、鴨台さざえ堂のご本尊である『聖観自在菩薩(すがも鴨台観音)』のご加護をいただく法要を執り行います。また、写仏体験や本学学生による御朱印浄書のイベントも実施します。

第12回
すがも鴨台花まつり

5月14日(水)イベント情報

花まつり法要【12:40-13:00】
場所:すがも鴨台観音堂
今年の水曜礼拝と併せて開催いたします(担当宗派:時宗)
ご参加いただいた方に一輪の花をプレゼントします(先着50名)
※水曜礼拝とは……本学設立4宗派(天台宗・真言宗豊山派・真言宗智山派・浄土宗)及び時宗の各宗派の特徴を活かした法要を執り行い、終了後、教職員や学生によるお話しをします。

写仏体験【13:30-15:00】
場所:5号館1階
本学本尊阿彌陀如来坐像の写仏を体験できます。
※写仏とは……仏様のお姿を描き写す修行です。

御朱印浄書【12:00-15:00】
場所:南門広場 東屋
地域の課題解決を实践する科目「すがもプロジェクト」を履修し「折りのまち巣鴨班」に所属する学生が御朱印を浄書します。
納経料300円
※納経料は、能登半島地震で被災した石川県珠洲市に義援金として寄付します。



「第12回すがも鴨台花まつり」のイベントポスター(左)と昨年「第11回すがも鴨台花まつり」の鴨台さざえ堂前広場

本学では「種子屋通り※2としての巣鴨」の歴史や文化の認知復活に取り組んでおり、「すがも鴨台花まつり」はその取り組みの一つです。巣鴨の地がかつて種子屋通りとして賑わっていたことにちなんで花をきっかけとした街づくりを行い、地域の魅力向上に貢献しています。

【ポイント】

- ① 「すがも鴨台花まつり」は、お釈迦様の生誕を祝って大正大学で毎年開催しており、大学構内や周辺の地域を四季折々の花で飾ります
- ② 種子屋通りの記憶を再生する取り組みを通じて、地域アイデンティティの醸成、地域の魅力向上に貢献しています
- ③ 5月14日(水)は「花まつり法要」を同時開催します。また、写仏体験や本学学生による御朱印浄書のイベントも実施します



2024年に開催した「第11回すがも鴨台花まつり」の法要（左）と学生による御朱印浄書の様子

※1 鴨台さざえ堂……

正式名称「すがも鴨台観音堂」。2013年に建立された八角・三層のお堂で、堂内の階段は上りと下りが交わらない二重螺旋式で三回巡ると最上階に達する特徴的な構造から、巻貝の「さざえ」に見立て、「鴨台さざえ堂」という通称で親しまれています。江戸時代中期に日本各地に造立されましたが、現在は数カ所のみ現存するたいへん珍しいものであり、大正大学のシンボルとなる建物です。

<http://ohdai-sazaedo.jp/index.html>

※2 種子屋通り（たねやどおり）……

江戸時代から戦前まで、旧中山道を巢鴨から北上した所から滝野川三軒家（現：北区滝野川六丁目）の間は「種子屋通り」と呼ばれるほどたくさんの種苗問屋や販売店が立ち並び街でした。「滝野川コボウ」や「滝野川ニンジン」など地域の名を冠した多くの伝統野菜の品種がありましたが、時代の移り変わりの中で種苗店は減少し、種子屋通りとしての歴史は忘れられつつあります。

【開催情報】

開催期間 : 2025年5月10日（土）から16日（金）

花の設置場所 : 大正大学構内（鴨台さざえ堂内・鴨台さざえ堂前広場・南門広場）
庚申塚商栄会フラワーポット

観賞可能時間 : 鴨台さざえ堂内 月曜～日曜 9:00～17:00
鴨台さざえ堂前広場、南門広場 月曜～土曜 8:00～19:00、日曜 9:00～19:00
庚申塚商栄会フラワーポット 時間指定なし

その他 : 5月14日（水）は「花まつり法要」を同時開催。法要の他、写仏体験や本学学生による御朱印浄書のイベントも実施

<法要> 12:40～13:00 （鴨台さざえ堂）

<写仏体験> 13:30～15:00 （5号館1階）

<御朱印浄書> 12:00～15:00 （南門 東屋（あずまや））

※法要に参加された方には一輪の花をプレゼントいたします（限定50本）。

※全て大正大学構内。雨天の場合、法要は3号館で開催します。

◆大正大学

大正大学は、設立四宗派の天台宗・真言宗豊山派・真言宗智恵山派・浄土宗および時宗が協働して運営する大学です。その協働の精神を支えているのが、大正15年（1926）の創立時に本学が掲げた、「智慧と慈悲の実践」という建学の理念です。「智慧と慈悲の実践」は仏教における菩薩の生き方を表したものです。菩薩とは自らの修行の完成と衆生の救済を志す人を意味します。わかりやすくいえば、自己の研鑽に励むとともに、他者の幸福を願って行動する者です。大学に在籍している間だけでなく、生涯を通じて菩薩のように生きてほしい。大正大学の建学の理念には、そのような願いが込められており、理念のもとに〈慈悲・自灯明・中道・共生〉という仏教精神に根ざした教育ビジョン「4つの人となる」を掲げて教育研究の活動を展開しています。

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 法人経営戦略課（広報担当）

取材のお申し込みはこちらからお願いいたします：<https://www.tais.ac.jp/user/press/>

電話：03-5394-3025（直通） E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp